

# 「相模原市学校施設長寿命化計画の改訂(案)」に関する パブリックコメント手続の実施結果について

## 1 概要

令和2年3月に策定した「相模原市学校施設長寿命化計画」について、学校を取り巻く環境の変化や施策の進捗状況を踏まえ、令和6年度から令和9年度までの改修対象施設を定めるために改訂をすることとなりました。

この度、改訂にあたり、市民の皆様からのご意見を募集しました。

その結果、1人の方から2件のご意見をいただきましたので、ご意見の内容及びご意見に対する本市の考え方を次のとおり公表します。

なお、いただいたご意見につきましては、今後の取組に生かしてまいります。

## 2 意見募集の概要

- ・ 募集期間 令和5年12月15日(金)～令和6年1月22日(月)
- ・ 募集方法 直接持参、郵送、ファクス、電子メール
- ・ 周知方法 市ホームページ、広報さがみはら、窓口等への配架

資料の配架場所

学校施設課、各行政資料コーナー、各まちづくりセンター(城山・橋本・中央6地区・大野南まちづくりセンターを除く)、各出張所、各公民館(星が丘、沢井公民館を除く)、各図書館、市立公文書館

## 3 結果

### (1) 意見の提出方法

意見数		1人(2件)
内 訳	直接持参	1人(2件)
	郵送	0人(0件)
	ファクス	0人(0件)
	電子メール	0人(0件)

### (2) 意見に対する本市の考え方の区分

ア：計画案等に意見を反映するもの

イ：意見の趣旨を踏まえて取組を推進するもの

ウ：今後の参考とするもの

エ：その他(今回の意見募集の趣旨・範囲と異なる意見など)

(3) 件数と本市の考え方の区分

項目	件数	市の考え方の区分			
		ア	イ	ウ	エ
学校施設の整備方針	2			2	
合計	2			2	

(4) 意見の内容及びご意見に対する本市の考え方

通番	意見の趣旨	市の考え方	区分
学校施設の整備方針			
1	<p><b>【ご提案】</b></p> <p>近年猛暑日が増加していること等を踏まえると、小中学校の屋内運動場等においても適切な温度管理が必要であり空調設備の設置が必要と考えます。また、屋内運動場等は災害時の避難所となるため、災害発生時に避難者が熱中症や低体温症にならないように商用電源が停電しても自立運転が可能な停電対応型コージェネレーションシステムや停電対応型ガスヒートポンプシステム（GHP）を設置することをご提案いたします。</p> <p><b>【ご提案理由】</b></p> <p>国土強靱化年次計画2023（令和5年7月28日 国土強靱化推進本部）には、以下の記載があります。</p> <p>（推進方針）</p> <p>地域防災計画に避難施設等として位置付けられた公共施設、又は業務継続計画により災害発生時に業務を維持すべきとされた公共施設において、大規模災害時においても発電・電力供給等の機能発揮が可能な</p>	<p>学校施設の整備にあたっては、安全性や環境への配慮に加え、防災の視点も踏まえて取り組んでいるところですが、いただいたご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>	ウ

通番	意見の趣旨	市の考え方	区分
	<p>再生可能エネルギー、停電時自立機能を持つコージェネレーションシステム等の自立・分散型エネルギー設備の整備等を推進する。( p.26)</p> <p>この方針に沿って、停電対応型コージェネレーションシステム、停電対応型GHPの設置が望ましいと考え提案いたします。</p>		
2	<p><b>【ご提案】</b></p> <p>カーボンニュートラルの実現に向けて高効率機器(スマートマルチ【ハイブリット空調機】)等の導入を進めることをご提案いたします。</p> <p><b>【ご提案理由】</b></p> <p>相模原市さまが目指す2050年脱炭素に向けて、まずは省エネ機器の導入を進めることが必要と考えます。</p>		